

英国クラウン・エステートの洋上風力開発用地入札第4ラウンドにおいてRWEがリース権を獲得

- RWEは、イングランド北東部沿岸から110km離れたドッガーバンクで、隣接する2つの洋上風力発電サイト（合計容量3,000メガワット）の優先交渉権を獲得
- 当該サイトは、RWEが開発中のソフィア洋上ウィンドファームに近接

2021年2月8日、エッセン

RWE Renewables アンヤ＝イザベル・ドッツェンラートCEO：「当社が再生可能エネルギーポートフォリオを拡大し、世界の洋上風力発電の主力企業として地保を固めるうえで、英国は極めて重要な市場の一つです。クラウン・エステートから優先交渉権を認定されたことを大変嬉しく思っています。これにより、英国における当社の事業活動にさらなる弾みがつきました。RWEは、2030年までに洋上風力発電容量を40ギガワットにするという英国の野心的な目標の実現に貢献していきたいと考えています。」

洋上風力発電で世界最大手の一角であるRWEは、英国クラウン・エステートによる洋上風力開発用地の第4回入札で、隣接する2つの洋上風力発電サイト（合計容量3,000メガワット）の優先交渉権を獲得しました。当社が海底のリース権を取得するために落札した平均価格はメガワットあたり年82,552ポンドで、応募者のなかで最も低い価格でした。今回落札したサイトは、イングランド北東部沿岸から110km離れたドッガーバンクと呼ばれる北海中央部の浅瀬に位置しています。近くには、当社が現在開発中のソフィア洋上風力プロジェクトのサイトがあります。

RWE Renewablesのスヴェン・ウーターメーレンCOO（グローバル洋上風力）は次のように述べています。「今回落札したドッガーバンクのサイトは、当社が現在開発しているソフィア洋上ウィンドファームに近接しており、将来運営上の相乗効果が期待できることから、当社の英国における洋上風力ポートフォリオにとって最適な場所です。今後は早急に開発作業に着手し、同意取得に向けた準備を進めていきたいと考えています。クラウン・エステートをはじめとする利害関係者の皆様と協力して、当社の英国における新しい洋上風力開発プロジェクトを推進してまいります。」

クラウン・エステートは当面、当該海底地域の海洋生物への潜在的な影響を評価するために生息環境規制アセスメント（HRA）を実施することになります。評価結果が良好であれば、RWEは2022年春にもクラウン・エステートとリース契約を締結することができます。これを受けて、英国政府の現行ガイドラインに従って必要な開発と同意取得活動を実施し、利害関係者との包括的協議を行います。



す。その後はCfD（差額決済方式）の入札、最終投資決定、建設という流れになります。系統連系の状況次第では、2020年代終盤の商業運転開始が視野に入ります。

RWEは再生可能エネルギーポートフォリオを拡大し、2040年までにカーボンニュートラルを達成することを目指しており、この目標に向けて英国は重要な役割を果たしています。当社は現在、リンカンシャー沖に857メガワットの洋上風力発電所「トライトン・ノール」（保有比率ベースのRWE容量：506メガワット）を建設中で、2022年の第1四半期に本格的な試運転を開始する予定です。RWEはまた、ドッガーバンクで1.4ギガワットのソフィア洋上風力プロジェクトを開発中です。これにより、現在9つの洋上ウィンドファームから成る当社の英国におけるポートフォリオをさらに拡大します。加えて、洋上風力発電所4拠点を拡張すべく、2020年に、パートナー企業とともにクラウン・エステートとリース契約を締結しました。

お問い合わせ先：

Stephanie Schunck
RWE Renewables GmbH
Head of Group Corporate
Communications & Public Affairs
T +49 201 5179-5177
M +49 162 26 555 88
stephanie.schunck@rwe.com

Vera Bücker
RWE Renewables GmbH
Head of Media Relations
International & Finance
T +49 201 5179-5112
M +49 162 251 7329
vera.buecker@rwe.com

RWE Renewables

RWEグループの最も新しい子会社であるRWE Renewablesは、世界最大級の再生可能エネルギー会社です。約3,500名の社員を擁し、陸上風力発電、洋上風力発電、太陽光発電、大型蓄電池施設を合わせた設備容量は合計で約9ギガワットにおよびます。4大陸の15か国以上で、再生可能エネルギーの普及拡大を推し進めています。2022年末までに再生可能エネルギーに50億ユーロの純投資を行い、再生可能エネルギーの純発電容量を13ギガワットに拡大することを目指しています。これに加えて、風力発電と太陽光発電のさらなる成長を計画しています。成長に向けての重点市場は南北アメリカ大陸、ヨーロッパおよびアジア太平洋地域の中核市場です。

将来の見通しに関する記述

本プレスリリースには、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、経営陣の現在の見解、期待、想定を反映したものであり、経営陣が現在入手可能な情報に基づいています。将来の見通しに関する記述は、将来の結果や発展を保証するものではなく、既知および未知のリスクや不確実性の影響を受けます。実際の将来の結果や発展は、様々な要因により、本資料に記載されている期待や想定から大きく乖離する可能性があります。これらの要因には、主に一般的な経済環境や競争環境の変化が含まれます。また、金融市場の動向や為替レートの変動、国内法や国際法、特に財政規制に関する法律の変更等は、当社の将来の業績や動向に影響を与えます。当社およびその関連会社は、本プレスリリースに含まれる記述を更新する義務を負うものではありません。

EU一般データ保護規則 (GDPR)

GDPR導入後も、RWEは、RWEに関する最新情報を掲載したプレスリリースをお送りし、そのための電子的な手段によるご連絡をさせていただきたいと考えております。ここに、当社のプライバシーポリシーを更新したことをお知らせします。プレスリリースをお送りする目的で収集、保存、処理した個人データを第三者に開示することはありません。お客様の個人データは、任意で提出されたものです。お客様には、いつでもこの使用を禁止する権利があります。お客様は、保存された個人データに関する情報をいつでも無料で入手し、お客様のデータの処理や使用に異議を唱える権利を有します。プレスリリースの配信継続を希望されない場合は、datenschutz-kommunikation@rwe.com までご連絡ください。お客様のデータを当社のシステムから削除し、当社からこれ以上プレスリリースが配信されないようにいたします。当社のプライバシーポリシーに関するお問い合わせは、datenschutz@rwe.com までお願いいたします。